香陵ホッケークラブニュース

№30-1　　発行日　平成 30 年 12 月 25 日
編集発行　香陵ホッケークラブ事務局
沼津市米山町 1-10　（有）野田エフ・ピー
TEL055-927-0666　FAX055-927-0667
E-mail mmraou@thn.ne.jp

沼東ホッケー部創部７０周年に向けて

沼東ホッケー部は今年創部 70 周年の節目の年を迎える。昨年の定期総会で記念事業を行うことが承認され、2 月に開かれた第 1 回の実行委員会で私を含め 12 名が委員に決まった。できる限り若い卒業生にも加わってもらい、幅広い意見を聞きながら進めていくこととし、11 月までに 9 回の会合を開き名簿の改定作業を最優先で進めてきた。

記念事業の一つとして母校への記念品の贈呈については学校側から要望のあった防球ネット 30 台を 10 月 11 日に先行贈呈し、部員達は早速、野球部、サッカー部との境界にこれをセットして練習を開始し、来年のインターハイに向けて代表権獲得への強い意志を示してくれた。このほかの記念事業としては、記念誌に代わるＤＶＤ映像資料を作成することが決まり、この中には各卒業回の部員名や公式戦記録、また、関係者のインタビューなども含まれている。11 月開催する記念式典については今後詳細を決定する。

(22 回卒　野田 洋)

左から山田、大川、村田、森、上村氏

恒例の元旦試合

やる気満々のＯＢチーム　最高齢は 72 歳

今年も父母会による「おもてなし」

毎年当然のように開催されている元旦試合は、平成 30 年も天候に恵まれ、40 人近いＯＢが参加して父母会の協力もあり、盛大に行われた。この恒例行事がいつから行われるようになったのか正確なことは分からないが、図書館にある資料雑誌「香陵」の高校 14 回（昭和 36 年度卒業）には元旦試合の試合結果が載っているので、少なくとも 50 年以上の歴史があるということになる。因みに、この年の成績は香陵クラブ　6 - 4　高校生となっている。この頃はＯＢの年齢も若く、大学での経験者も多かったのでこのような結果になり、これ以降もＯＢ優勢の状況はかなり長く続いていたようである。

沼東の場合、進学校であるために高校卒業後故郷を離れる者が多く、正月に帰省してこの試合に参加し、久しぶりに顔を合わせる同級生や先輩・後輩が近況報告をしあって、また翌年の再会を楽しみに会場を後にする光景もしばしば見受けられる。

父母会による所謂「おもてなし」についても正確な資料がないのでよく分からないが、少なくとも 10 年以上前からあったような気がする。勿論、私が高校生の頃はこのようなものはなかった。もっとも吾々の頃（昭和 40 年代中頃）は、学校の行事に親が来ることなどなかったし、試合の応援にも顔を出すことなどなかったものだ。あれから 50 年近くの歳月が流れたのであるから、社会状況も大きく変わり少ない子供への関りに多くの時間を割くようになったのも悪いことではないのかもしれないが、子離れできない親、自立しない子供、一寸心配になりませんか・・・・・・・。

（23 回　大川　智）

オリンピアンのつぶやき

2018 年 12 月 22・23 日に岐阜県川崎重工ホッケースタジアムで実施される第 10 回グランドマスターホッケー大会に、「東日本 70 歳オーバーの部」のメンバーとして参加することになりました。慶應義塾大学卒業で、ホッケー部に在籍し、この大会のメンバーでもある東高の一年後輩が声をかけてくれました。クラブの先輩・後輩のつながりは有難く、うれしく思いました。東日本チームの最年長者は 76 歳、西日本チームの最年長は 80 歳です。驚きです。もっと凄いのは、登録者 21 名中 75 歳以上が 12 名もいることです。71 歳の私が年寄ぶってなんかいられません。当日は頑張ってきたいと思います。こんな年になっても楽しむことのできるホッケーはいいなと思います。

香陵ホッケークラブは、来年 2019 年に創部 70 周年を迎えます。節目の年が来ると高校の部活のことを思い起こします。今なら間違いなくパワハラと言う言葉を浴びせられるような長時間のキツイ練習も多々ありました。それでも嫌な思い出はないですね。先輩たちの厳しい指導は私のホッケーを上手にしてくれました。荒々しい言葉は精神力を鍛えてくれたし、強くしてくれました。巧くしてやろう、強くしてやろう、知っていることは全て教えてやろうという熱意が伝わってきました。気持ちと気持ちの、心と心のぶつかり合いが成長をもたらしてくれたと思います。先輩たちには、いつも感謝の気持ちを持って接してきました。今はそんな関係が、少し弱いかなと感じます。淋しく思います。

70 年は人と人の繋がりの歴史だと思います。心と心の繋がりを続けて新しい年を重ねて行けるよう強く思います。さあ、100 年に向けての第一歩を一緒に進めましょう。

「蛇足で高校生に一言・・・・・・

練習以上のことは試合でできない。巧くなりたかったら走れ。走って走って足腰を鍛えろ。

上達への一番の近道だ。」

（18 回　上村　幸夫）

思い出の一コマ

早いもので、沼東を定年退職して十四年が経ちました。在任中はホッケー部の顧問として、香陵クラブをはじめ、多くの人たちに支えられ無事務めることが出来ましたこと、改めてお礼を申し上げます。

また、本日（元旦）恒例の香陵クラブと現役生の初打ちが盛会裏に行われますこと、心よりお祝い申し上げます。

さて、私が在任中のホッケー部について振り返ってみますと、各学年それぞれ特徴がありエピソードも沢山ありますが、その中の一つを紹介させていただきます。

それは平成十一年度のことです。田村キャプテンをはじめ、同級生十名のチームでした。少し後輩の手を借りながら最初の新人大会に挑みました。練習も真剣に取り組み、ＯＢの野田さんにもコーチをして頂きながらかなり力をつけてきたチームで、安定した戦いができて、他校を圧倒し優勝しました。その勢いで全国選抜大会東海予選会に臨み、全国選抜大会の出場権を得ました。

全国選抜大会では、初戦に強豪天理高校と対戦し、チーム一丸となり戦い、大善戦し、0 対 2 で惜敗しましたが、選手たちは、自信を大いにつけました。

年度が明け三年生になり、いよいよインターハイ県予選に向かいましたが、一抹の不安もありました。全国選抜大会が終わってから、気持ち的な部分がなかなか上がり切っていない感じがしていました。しかし新人戦の状況を見れば大丈夫だろうという思いもありました。一回戦を無事突破し、決勝戦でも開始からほぼゲームを支配していましたが、攻めてもバー・ポストに嫌われ点が取れず、そのうちカウンターで２点取られ、そこからさらに猛攻を仕掛けるも、１点届かず敗戦。生徒たちは、茫然自失でした。立ち直るまでに少し時間がかかった様に思いました。

いつもの学年は、インターハイが終わると引退をしましたが、彼らは違っていました。よほどインターハイ予選で負けた事が悔しかったのではないかと思います。「国体予選に出る」と言い始めました。大学受験準備の重要な夏休みを少しだけ削って、県内予選に出場し、予選を突破しました。そして東海大会に向かいました。相手は全国一位の岐阜県と戦い、彼らは、臆することなく戦い大健闘、しかも守備一辺倒ではなくしっかり攻めて、あわや勝てそうなところまでいきましたが、最終的には負けてしまいました。しかし今までで一番面白く、楽しいゲームであったと思います。こうしてこの学年の戦いは終わりました。彼らは結果的にはインターハイには出場できませんでしたが、全国トップレベルの相手とほぼ互角に戦えた事は、良い経験になったことと思います。

最後に香陵クラブのますますのご発展をお祈り申し上げますと共に、現役生への今までと変わらぬご支援を、お願い申し上げます。

（顧問　平成 4 年～平成 15 年　　鈴木　章策　先生　）

ホッケー部顧問 10 年

私がホッケー部の顧問になったのは、昭和 44 年の 4 月でした。東高に赴任して６年目になります。それまでは、野球部、卓球部の顧問をしていましたが、田中恵一郎先生が転勤したため後任として就くことになりました。ホッケー部のことは自分が高校生の頃の同級生に武藤さんなどおり、また担任をしたクラスにも部員の生徒がいましたので良く知っていました。県内に１校しかない部なので、毎年インターハイ（全国高校総合体育大会）に出場できるということで、東高では魅力的な部の１つだったと思います。入部してくる部員もこれに惹かれてきた者もいたと思います。毎年全国大会に出場できる部でしたので、試合に出る以上は必ず１勝はしようと部員は意気込んでいました。以下に、私が顧問を務めた 10 年間（昭和 44 年～昭和 53 年）のインターハイ記録を記しました。

◎ 昭和 44 年度（主将；飯塚晋一）沼東０－０男鹿（秋田）抽選負け
会場；横浜市　9 割方押していた試合が抽選という方法で負けてしまい非常に悔しかった。

◎ 昭和 45 年度（主将；大川　智）沼東２－０札幌商　沼東１－０箕島（和歌山）沼東３－０常北（茨城）沼東０－１大谷（京都）
会場；福井県（鯖江市）　最後の試合は惜敗、ベスト８に入る。この記録は今も破られていない。選手の諸君はよくやった。

◎ 昭和 46 年度（主将；小野寛幸）沼東１－０男鹿（秋田）沼東１－３皆野（埼玉）
会場；徳島県（阿南市）　皇太子（現天皇）観戦のすぐ後の試合、皇太子退席され観客殆どなし、ガッカリ。

◎ 昭和 47 年度（主将；望月博茂）沼東１－４北海高（北海道）
会場；東京都早大

◎ 昭和 48 年度（主将；土屋久男）沼東０－２伊万里（佐賀）
会場；岐阜市

◎ 昭和 49 年度（主将；三須和泰）沼東３－１阿南工（徳島）沼東０－２御坊商工（和歌山）
会場；佐賀県（伊万里市）

◎ 昭和 50 年度（主将；勝又万昌）沼東１－０東教大付高　沼東１－４立命館
会場；埼玉県（飯能市）

◎ 昭和 51 年度（主将；佐藤哲朗）沼東０－９沼宮内（岩手）
会場；富山県（小矢部市）

◎ 昭和 52 年度（主将；大瀧静夫）沼東１－３岐阜西工（現岐阜総合高）
会場；広島県（広島市）

◎ 昭和 53 年度（主将；竹内大策）沼東１－０天理　沼東０－４樋脇（鹿児島）
会場；岩手県（沼宮内町）　強敵天理を終了間際の一振りで撃破。１日２試合はきつかった。

***　***　***　***

この間、監督・コーチとして指導に当たられた前島希久也氏（高 10 回卒）、山田昌弘氏（高 17 回卒）、江藤章夫氏（高 11 回卒）他のＯＢの皆さんに改めて感謝申し上げます。

（高 7 回　顧問　昭和 44 年～昭和 53 年　　川口　泰弘　先生　）

沼東公式戦結果

5/26・27　静岡県高校総体ホッケー競技(トーナメント)
１回戦　　沼東　1－0　清水国際
決勝戦　　沼東　1－3　御殿場西
従って東海大会へは出場できず

9/22・23　全国選抜ホッケー大会静岡県予選(リーグ戦)
9/22　　沼東　0－1　伊豆中央
9/23　　沼東　0－6　御殿場西
9/23　　沼東　0－2　清水国際
従って第 4 位

インターハイ予選　対清水国際

平成 30 年度会費納入者

番号	卒回	氏名	番号	卒回	氏名
1	4	山川　進康	21	25	原　淳一
2	5	塩川　久三	22	25	斉藤　邦雄
3	7	武藤　昌宏	23	25	佐藤　吉公
4	8	渡辺　敏之	24	31	赤池　嘉彦
5	15	鈴木　耕	25	34	鈴木　重幸
6	16	小野　靖	26	34	中林　充
7	17	山田　昌弘	27	37	山本　明
8	18	多家　一彦	28	40	甲賀　康正
9	18	上村　幸夫	29	43	石田　守
10	18	野田　誠	30	46	戸塚　洋介
11	19	鈴木　美行	31	51	勝又　隆光
12	19	鈴木　哲朗	32	52	古藤　一也
13	20	萩倉　博文	33	52	野田　農
14	22	杉山　守	34	52	土屋　純一
15	22	野田　洋	35	54	栗原　崇
16	22	深瀬　照幸	36	55	木畠　芳紀
17	23	佐藤　篤史	37	55	勝又　信幸
18	23	村田　正志	38	56	鈴木　邦宣
19	23	大川　智	39	56	鉾野原　靖博
20	24	関野　博文	40	66	高木　克也

※以上 40 名　ご協力いただき有難うございます（敬称略）

今回寄稿を願いした皆様の写真をご紹介します。

顧問　川口泰弘　氏
県ホッケー協会名誉会長

顧問　鈴木章策　氏
平成 4 年～15 年

18 回 上村幸夫　氏
唯一のオリンピアン

23 回　大川　智　氏
インターハイベスト 8

編集後記

平成 30 年は創部 70 周年記念事業の準備に追われた一年となった。実行委員の方々には、毎月開催した会合への出席だけでなく会員名簿の改定作業、記念式典内容の提案、会場選びの交渉など多くの項目で協力を頂いたが、本番の 2019 年はさらなる負担をお願いしなければならない。50 周年を経験した委員が大きな力を発揮して準備にあたってくれているので滞りなく進んでいくものと確信している。

社会の中で仕事を進めていくうえでは当たり前のように行われている先輩から後輩への技術・知識・経験等の伝承が、いかに大切であり貴重なものか痛切に感ずることができる今回の記念事業である。若い会員の皆様にも積極的に参加をいただき、新しい感性で香陵ホッケークラブの運営に大いに係ってもらい、80 周年、90 周年 100 周年の記念事業が盛大に開催されることを心から願うものである。今あるホームページやクラブニュースの発信方法など、20 代・30 代の皆さんから見たら時代遅れも甚だしいものと感じているのではないでしょうか。少しばかりの労力・知識・技術の提供をお願いいたします。

（事務局）

事務局連絡先

住所や電話番号の変更、また、ご意見・感想などありましたら、お気軽にご連絡ください。メールアドレスの変更の際も、必ず連絡をお願いいたします。

ＴＥＬ　０５５－９２７－０６６６　（有）野田エフ・ピー事務所内

※　ホームページの伝言板や電子メールもご利用ください。

http://web.thn.jp/koryo-hockey/